

改正道交法／関係政令案

ながら運転、反則金3倍

警察庁は22日、6月の日に公布された改正道路交通法の施行に向け、運転中の携帯電話使用に対する反則点数と反則金額の引き上げや、自動運行装置の整備不良などに関する反則点数・金額などを規定する関係政令案を明らかにした。

スマートフォン（スマホ）などの携帯電話の使用について基礎点数を引き上げ、手に持つて使用した場合に3点（現行1点）、交

通の危険を生じさせた場合には6点（2点）、かつ酒気帯び運転が重なると16点（交通の危険を生じさせていない場合15点）とする。反則金は、手に持つて使う。（田中信也）

用したケースについて引き上げ、大型車が2万5千円（現行7千円）、普通車は1万8千円（6千円）、二輪車については1万5千円（5千円）となる。

